

2025 年3月期 中間決算報告

株式会社ソラシドエア(本社:宮城県宮崎市 代表取締役社長:高橋 宏輔)は、今般、2025 年3月期 中間決算を取りまとめました。詳細につきましては、別添の貸借対照表および損益計算書をご参照ください。

1. 2024 年9月中間期(2024 年4月1日～9月30日)の業績

(1) 概況

当中間会計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善が続く中、景気は一部に足踏みが残るものの緩やかに回復しました。

航空需要は引き続き回復基調であるものの、当社を取り巻く環境は、円安水準で推移する為替相場や、地政学リスクによる原油価格の高止まり、他社との競争激化等により、厳しい状況が続いています。

このような環境において当社は、「2022－2026 年度 中期経営計画」に掲げた目標を達成するため、安全運航を堅持し、各戦略における各種施策に鋭意取り組んでおります。

運航面では、台風起因による欠航が減少したこと等により就航率は 98.2%(前年同期 97.8%)と改善しましたが、定時出発率は天候起因による遅れや羽田空港での混雑に伴う遅延等の増加により 89.3%(前年同期 89.7%)となりました。

営業・サービス面では、「ソラシドスペシャル」や「家族を応援! 夏・秋の小児運賃セール」の設定等、需要の取り込みを図るための運賃施策を実施するとともに、きめ細やかなイールドコントロールを行いました。7月からは日向坂 46 とタイアップし、メンバーを起用した各種プロモーションを展開しています。これらの結果、旅客数は前年同期を上回り、旅客数・収入ともに中間会計期間において過去最高を更新しました。

一方、費用面では、円安の進行や内外の物価高騰等に伴う整備関連費用や航空機リース料などドル建て費用の大幅な増加、燃油費の高止まりに加え、人手不足や国内全体の賃金水準上昇を背景に委託費や人件費も増加しました。

また、当社は地域密着型の活動として、大分県日田市の田島山業株式会社と連携した地域社会の環境保全と持続可能な林業の推進を目的とした「ソラシドの森」作りや、薩摩酒造株式会社、一般社団法人地域商社推進機構および鹿児島県枕崎市と協力して枕崎市にある耕作放棄地を活用した焼酎づくりに取り組んでいます。



(2) 業績状況

当中間会計期間における業績は、営業収入が 25,419 百万円（前年同期比 5.9%増）となりました。事業費は 23,256 百万円（同 10.9%増）、販売費及び一般管理費は 2,357 百万円（同 11.4%増）となり、この結果、営業利益は△195 百万円となりました。営業外収益 390 百万円及び営業外費用 378 百万円を加味した経常利益△182 百万円は前年同期に比べ 1,109 百万円減少しました。税引前中間純利益は△182 百万円、中間純利益は△64 百万円（前年同期比 1,066 百万円減）となりました。

【業績状況】	2024年9月中間期	2023年9月中間期	増減	増減率
営業収入（百万円）	25,419	23,985	+1,434	+5.9%
営業費用（百万円）	25,614	23,084	+2,530	+10.9%
営業利益（百万円）	△195	900	△1,096	—
営業利益率（%）	△0.7	3.7	△4.4pt	—
経常利益（百万円）	△182	927	△1,109	—
中間純利益（百万円）	△64	1,001	△1,066	—

(3) 財政状態

当中間会計期間末における総資産の残高は 53,099 百万円（前事業年度末 51,676 百万円）となり、前事業年度末に比べ 1,422 百万円増加しました。流動資産は、2,818 百万円増加し 15,964 百万円（同 13,146 百万円）となりました。固定資産は、37,135 百万円（同 38,530 百万円）となり 1,395 百万円減少しました。

負債の残高は 46,839 百万円（前事業年度末 43,785 百万円）となり、前事業年度末に比べ 3,053 百万円増加しました。流動負債は 1,750 百万円減少し 13,564 百万円（同 15,315 百万円）となりました。固定負債は 4,804 百万円増加し 33,274 百万円（同 28,470 百万円）となりました。

純資産の残高は前事業年度末に比べ 1,630 百万円減少し 6,260 百万円（前事業年度末 7,891 百万円）となりました。

【財政状態】	2024年9月中間期	2024年3月期末	増減
総資産（百万円）	53,099	51,676	+1,422
純資産（百万円）	6,260	7,891	△1,630
自己資本比率（%）	11.7	15.2	△3.5pt

(4) 運航実績・輸送実績

運航便数については、台風の影響等による欠航が生じましたが、就航率は 98.2%（前年同期 97.8%）でした。定時出発率は、天候起因による遅れや羽田空港の空港混雑の影響等を受け、89.3%（前年同期 89.7%）となりました。

【運航実績】	2024年9月中間期	2023年9月中間期	増減
定期運航便数（便）	14,428	14,434	△6
欠航便数（便）	264	330	△66
就航率（%）	98.2	97.8	+0.4pt
定時出発率（%）	89.3	89.7	△0.4pt

提供座席数は1,535,819席(前年同期比2.9%減)となり、有償旅客数は1,109,334人(同3.5%増)、有償座席利用率は73.3%(前年同期4.3pt増)となりました。

【輸送実績】 *コードシェア販売分を除く	2024年9月中間期	2023年9月中間期	増減(率)
提 供 座 席 数 (席)	1,535,819	1,581,567	△45,748 (△2.9%)
有 償 旅 客 数 (人)	1,109,334	1,071,955	+37,379 (+3.5%)
提 供 座 席 キ ロ (千席・キロ)	1,701,264	1,737,199	△35,935
有 償 旅 客 キ ロ (千人・キロ)	1,247,557	1,198,816	+48,740
有 償 座 席 利 用 率 (%)	73.3	69.0	+4.3pt

2. 2025年3月期の業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

当社を取り巻く環境は、旅客需要の堅調な伸びが見込まれる一方で、今後も為替の変動や国際情勢による原油価格への影響等が懸念されます。

このような状況下、上期の実績も踏まえ、通期の業績目標を以下のように下方修正しました。

【2025年3月期業績見通し】	予想(修正値)	2024年5月公表値	増減
営 業 収 入 (百万円)	52,800	54,700	△1,900
営 業 利 益 (百万円)	500	2,300	△1,800
営 業 利 益 率 (%)	0.9	4.2	△3.3pt
経 常 利 益 (百万円)	300	1,800	△1,500

以 上

※ 2022年10月3日に(株)AIRDOと設立した共同持株会社(株)リージョナルプラスウイングスの2025年3月期中間連結決算については、下記のプレスリリースをご参照ください。

(株)リージョナルプラスウイングス: <https://www.regionalplus.co.jp/newsrelease/>

<参考資料>

(数値は全て%)

路線別輸送実績 *コードシェア販売分を除く		有償座席利用率 (前中間会計期間値)	提供座席数 前中間会計期間比	有償旅客数 前中間会計期間比
東 京 (羽田)	一宮 崎	64.0 (60.3)	△0.7	+5.4
	一熊 本	70.5 (65.9)	△1.1	+5.7
	一長 崎	69.7 (68.1)	△0.3	+2.1
	一鹿児島	87.7 (80.6)	△0.7	+8.1
	一大 分	59.8 (56.3)	△0.6	+5.7
	一沖 縄(那覇)	85.4 (80.7)	△5.3	+0.1
小 計		73.4 (69.3)	△1.4	+4.6
沖 縄 (那覇)	一宮 崎	73.3 (69.9)	+1.2	+6.1
	一鹿児島	75.9 (68.0)	+1.8	+13.6
	一神 戸	78.1 (70.6)	△0.8	+9.8
	一名古屋(中部)	76.9 (75.8)	+10.4	+11.9
	一石 垣	82.9 (65.8)	△54.9	△43.2
	一福 岡	58.7 (58.5)	+3.0	+3.3
小 計		72.8 (67.5)	△10.2	△2.1
名古屋 (中部)	一鹿児島	83.7 (74.3)	△4.5	+7.7
	一宮 崎	63.3 (62.0)	△1.7	+0.2
小 計		74.3 (68.7)	△3.1	+4.3
全路線合計		73.3 (69.0)	△2.9	+3.5

貸借対照表

(2024 年9月 30 日現在)

(単位:百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
流 動 資 産	15,964	流 動 負 債	13,564
現 金 及 び 預 金	10,472	営 業 未 払 金	5,296
営 業 未 収 入 金	2,041	短 期 借 入 金	3,746
た な 卸 資 産	716	リ ー ス 債 務	717
前 払 費 用	804	未 払 法 人 税 等	6
デ リ バ テ ィ ブ 債 権	331	賞 与 引 当 金	284
そ の 他	1,596	前 受 収 益	2,034
固 定 資 産	37,135	そ の 他	1,478
有 形 固 定 資 産	16,864	固 定 負 債	33,274
航 空 機	3,165	長 期 借 入 金	21,291
工 具 、 器 具 及 び 備 品	8,975	リ ー ス 債 務	3,585
リ ー ス 資 産	3,959	長 期 前 受 収 益	1,469
そ の 他	763	退 職 給 付 引 当 金	509
無 形 固 定 資 産	455	航 空 機 材 整 備 引 当 金	6,268
投 資 そ の 他 の 資 産	19,815	資 産 除 去 債 務	149
繰 延 税 金 資 産	7,795	負 債 合 計	46,839
差 入 保 証 金	3,441	(純 資 産 の 部)	
航 空 機 整 備 保 証 金	8,471	株 主 資 本	6,414
そ の 他	107	資 本 金	100
		資 本 剰 余 金	4,985
		そ の 他 資 本 剰 余 金	4,985
		利 益 剰 余 金	1,328
		利 益 準 備 金	152
		そ の 他 利 益 剰 余 金	1,175
		繰 越 利 益 剰 余 金	1,175
		評 価 ・ 換 算 差 額 等	△153
		そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	△20
		繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	△132
		純 資 産 合 計	6,260
資 産 合 計	53,099	負 債 及 び 純 資 産 合 計	53,099

(注)記載金額は、百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

損 益 計 算 書

(自 2024 年4月1日 至 2024 年9月 30 日)

(単位:百万円)

科 目	金 額	
営 業 収 入		25,419
事 業 費		23,256
営 業 総 利 益		2,162
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		2,357
営 業 損 失 (△)		△195
営 業 外 収 益		
受 取 利 息 及 び 配 当 金	0	
受 取 補 償 金	204	
物 品 売 却 益	147	
そ の 他	37	390
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	122	
為 替 差 損	152	
そ の 他	103	378
経 常 損 失 (△)		△182
税 引 前 中 間 純 損 失 (△)		△182
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	6	
法 人 税 等 調 整 額	△125	△118
中 間 純 損 失 (△)		△64

(注)記載金額は、百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。